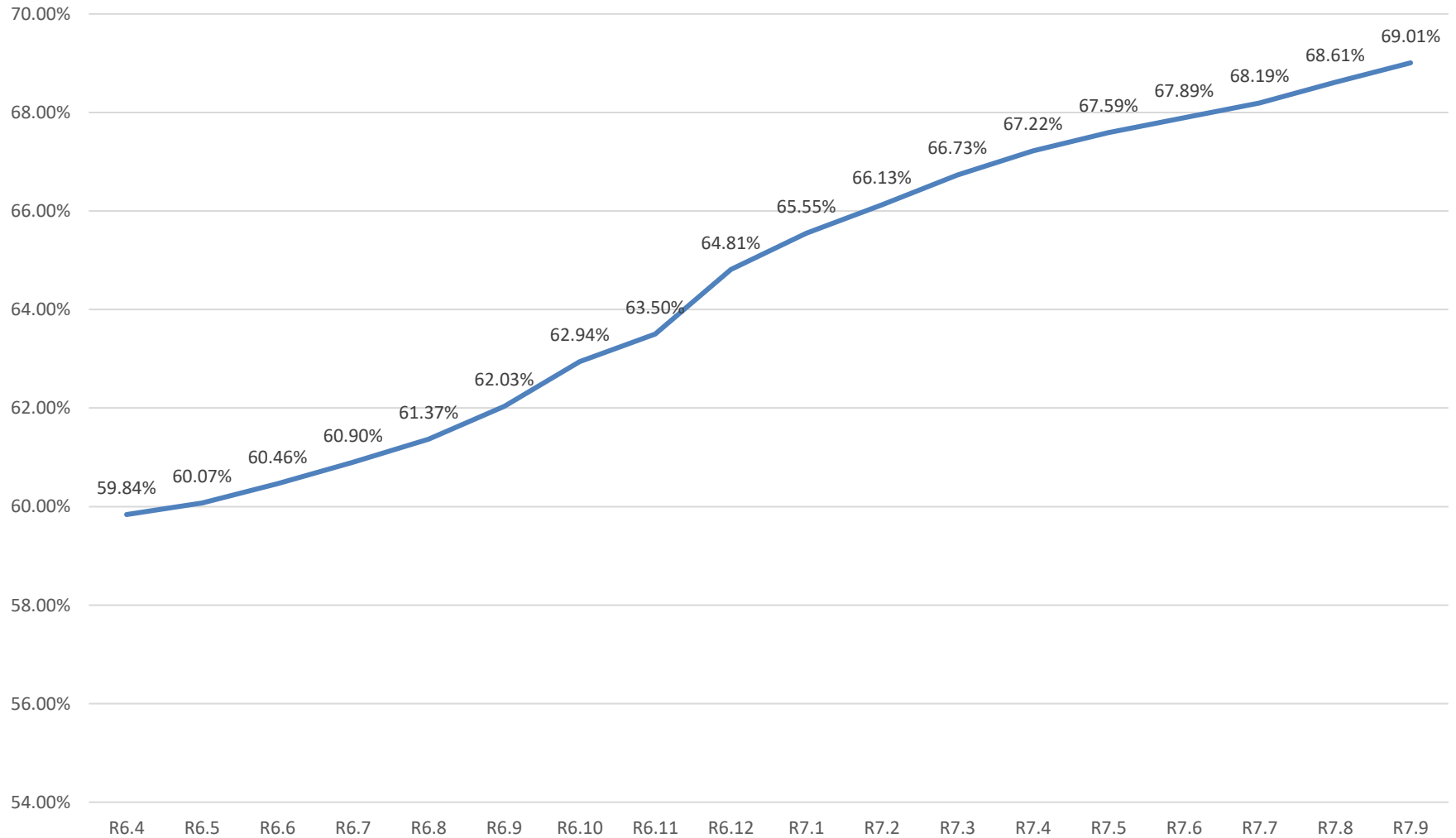


マイナ保険証への円滑な移行に向けた対応について

協会におけるマイナ保険証の利用登録状況

(協会加入者のマイナ保険証利用登録状況の推移)

マイナ保険証利用登録率

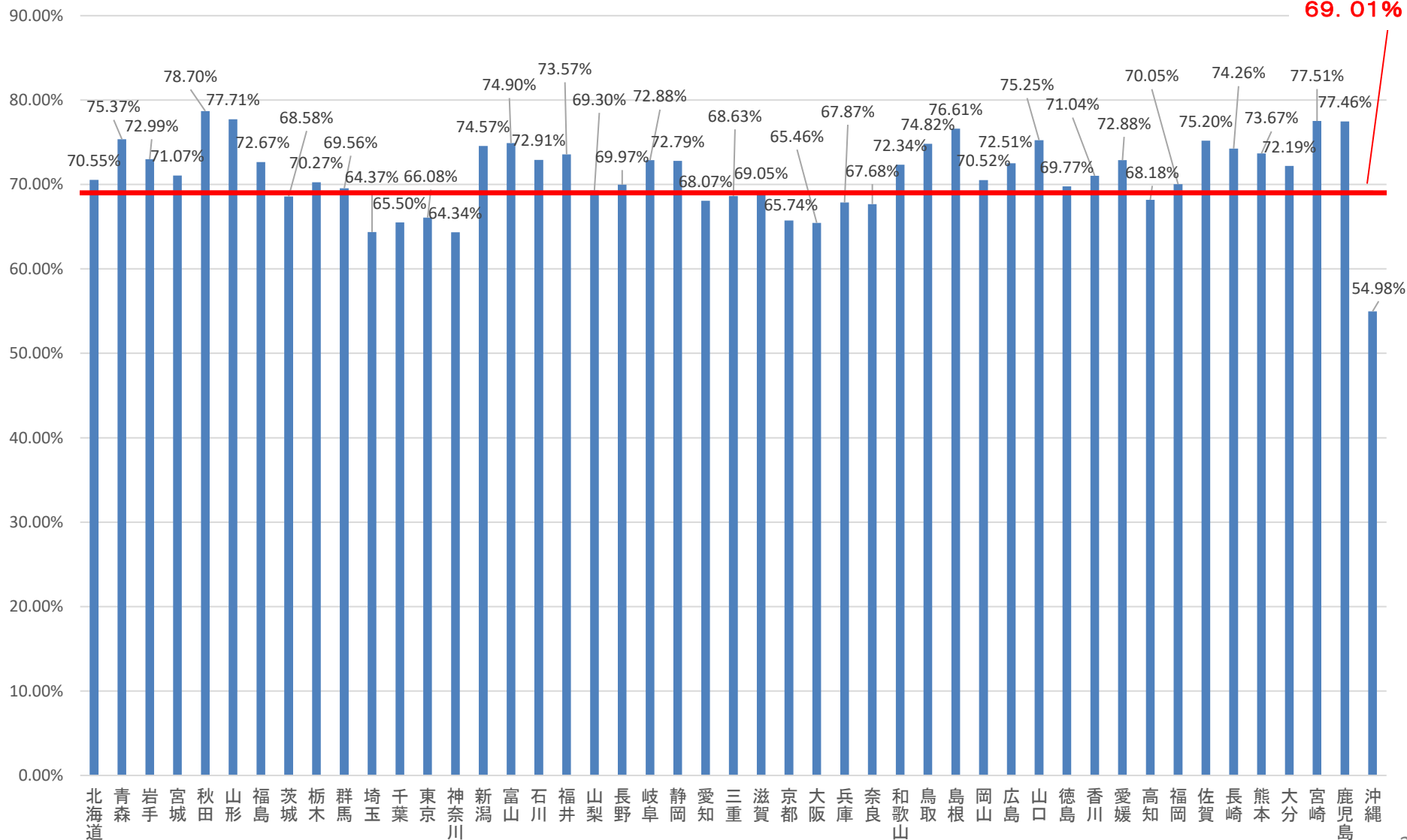


協会におけるマイナ保険証の利用登録状況（支部別）

（都道府県支部加入者別マイナ保険証利用登録率）

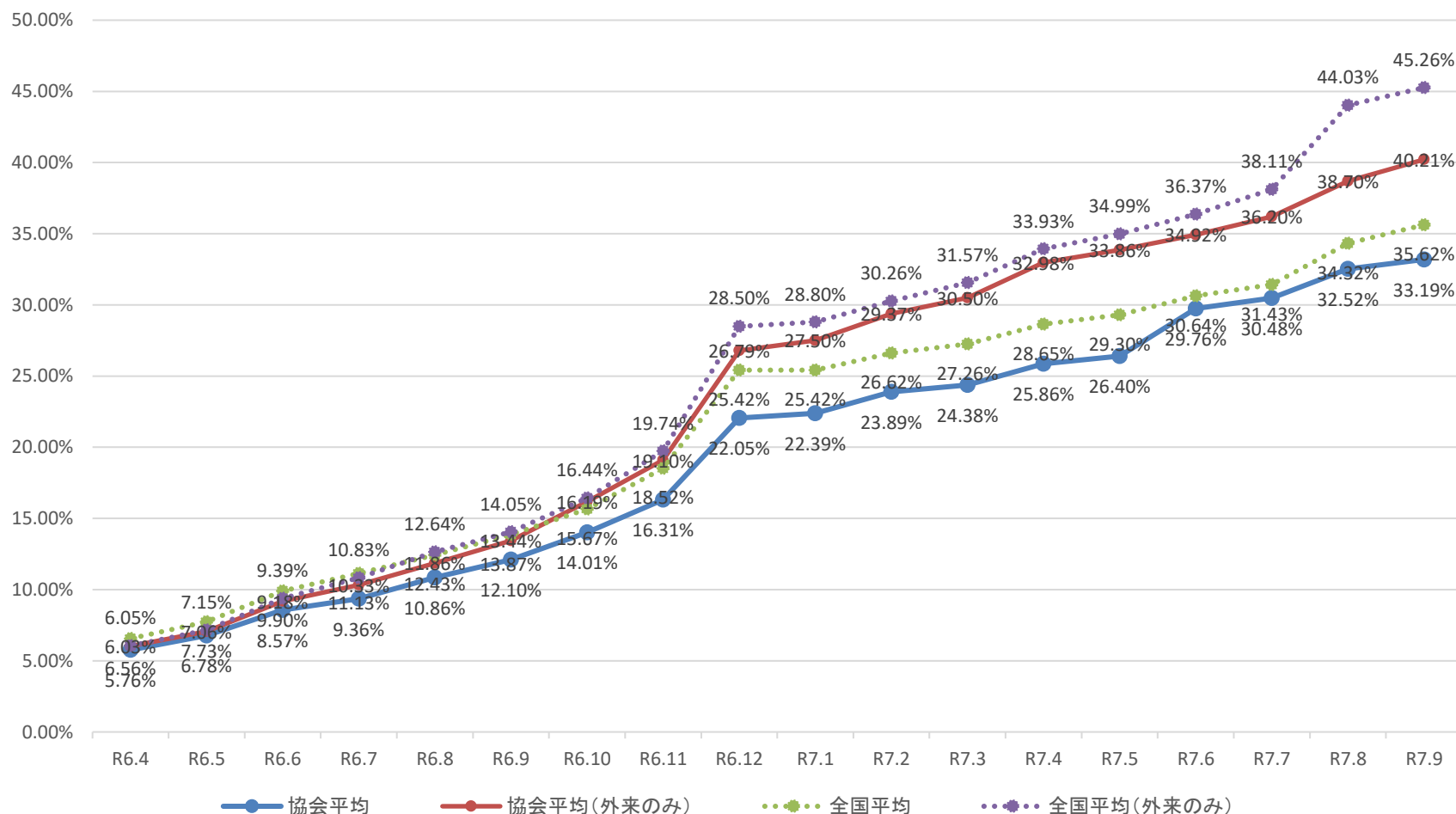
※数値は令和7年9月時点

協会平均
69.01%



協会におけるマイナ保険証の利用状況※

(マイナ保険証利用状況の推移)

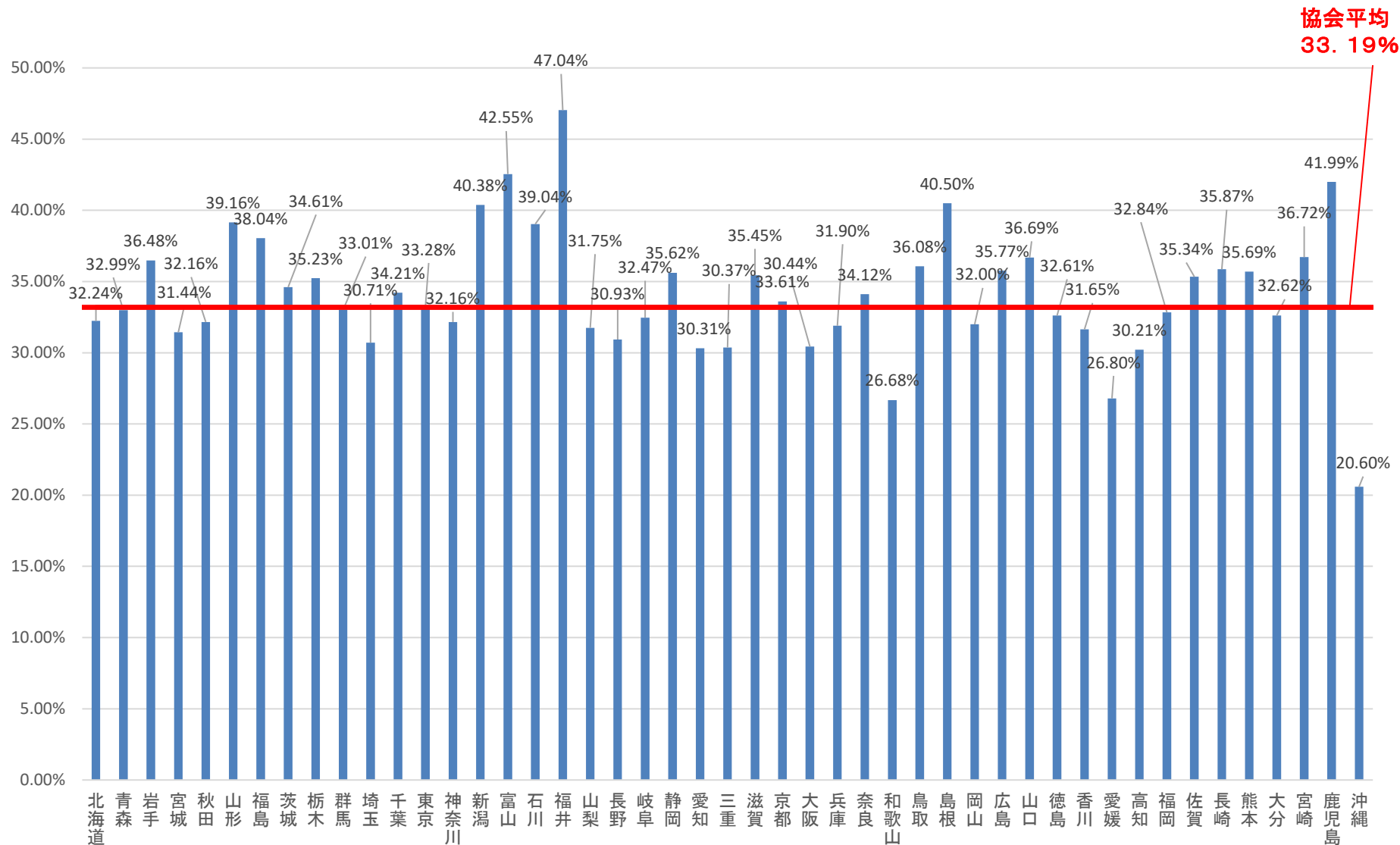


※利用状況（全体）＝マイナ保険証利用件数／オンライン資格確認利用件数
 利用状況（外来のみ）＝マイナ保険証によるオンライン資格確認の利用人数／レセプト枚数（外来レセのみ）

協会におけるマイナ保険証の利用状況（支部別）

（都道府県支部加入者別マイナ保険証利用率）

※数値は令和7年9月時点



国全体におけるマイナ保険証の利用状況（都道府県別）

（都道府県別マイナ保険証利用率）

※令和7年10月16日第200回社会保障審議会医療保険部会 資料2より抜粋

オンライン資格確認 マイナ保険証の利用実績 （都道府県別の医療機関・薬局での利用（令和7年9月））

○ 都道府県別のマイナ保険証の利用率（令和7年9月）は以下のとおり。

※黄色＝上位5県 灰色＝下位5県

都道府県名	利用率
北海道	33.41% (+1.18%)
青森県	36.89% (+1.25%)
岩手県	38.66% (+1.40%)
宮城県	32.71% (+1.09%)
秋田県	31.92% (+1.21%)
山形県	39.86% (+2.58%)
福島県	39.84% (+1.54%)
茨城県	38.50% (+1.50%)
栃木県	39.61% (+0.98%)
群馬県	37.33% (+1.39%)
埼玉県	35.12% (+1.53%)
千葉県	39.01% (+1.52%)
東京都	32.54% (+1.40%)
神奈川県	35.65% (+1.40%)

全国	35.62% (+1.30%)
----	-----------------

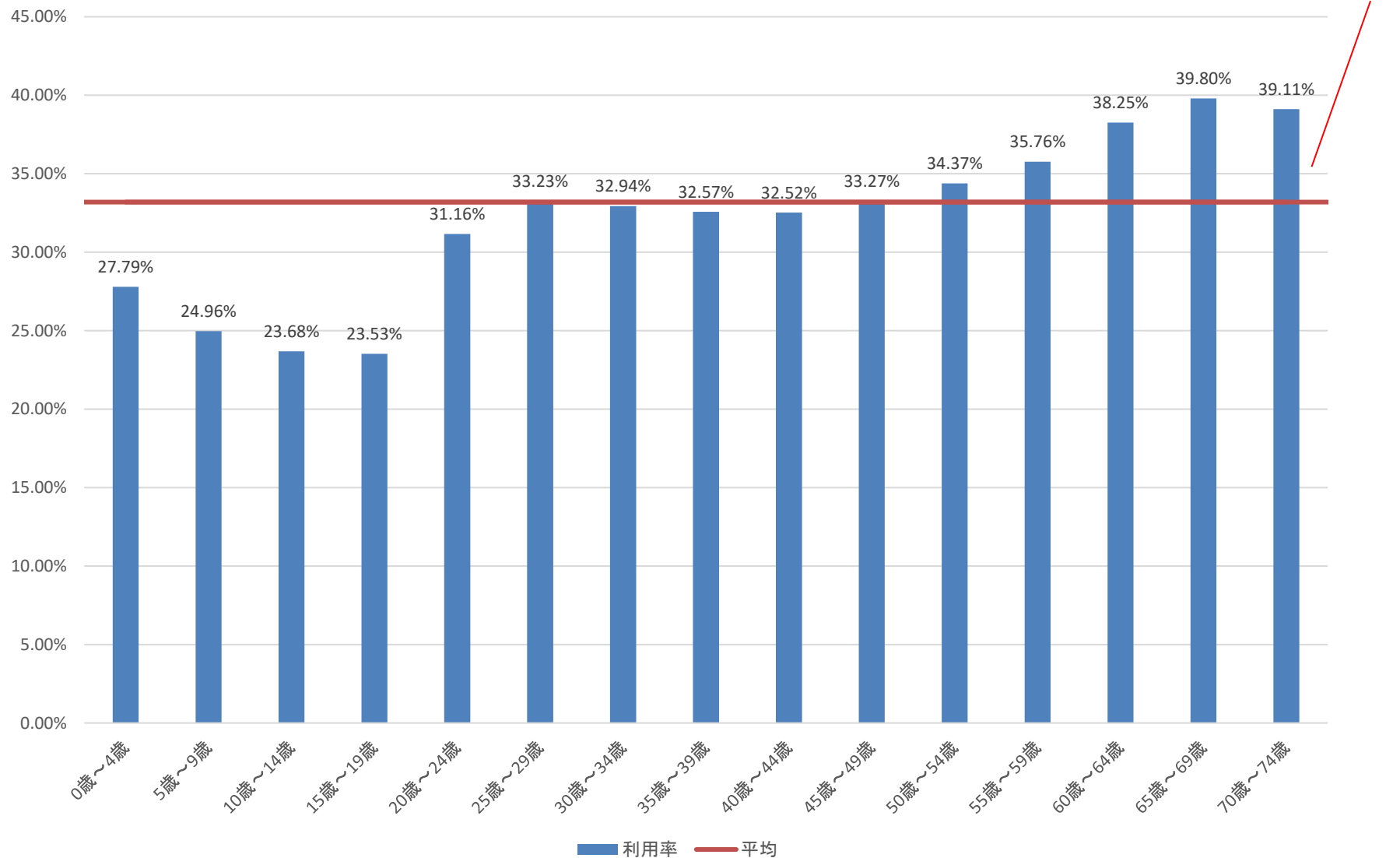
都道府県名	利用率
新潟県	43.34% (+1.08%)
富山県	45.19% (+2.51%)
石川県	41.76% (+2.05%)
福井県	52.22% (+3.60%)
山梨県	35.91% (+1.40%)
長野県	33.97% (+1.32%)
岐阜県	35.73% (+0.78%)
静岡県	38.27% (+1.33%)
愛知県	33.21% (+1.32%)
三重県	34.56% (+1.07%)
滋賀県	39.37% (+1.48%)
京都府	35.03% (+1.05%)
大阪府	31.04% (+1.04%)
兵庫県	34.90% (+1.06%)
奈良県	39.44% (+1.36%)
和歌山県	27.34% (+0.73%)

都道府県名	利用率
鳥取県	39.25% (+1.45%)
島根県	43.67% (+1.29%)
岡山県	35.32% (+1.01%)
広島県	38.73% (+1.20%)
山口県	40.66% (+0.83%)
徳島県	35.43% (+0.85%)
香川県	36.05% (+0.98%)
愛媛県	30.03% (+0.67%)
高知県	33.26% (+1.13%)
福岡県	35.32% (+0.89%)
佐賀県	39.06% (+0.80%)
長崎県	37.48% (+1.15%)
熊本県	39.25% (+0.83%)
大分県	35.25% (+1.02%)
宮崎県	41.30% (+1.32%)
鹿児島県	43.87% (+1.93%)
沖縄県	22.72% (+1.08%)

※ 利用率 ＝ マイナ保険証利用件数 ÷ オンライン資格確認利用件数
（括弧内の値は令和7年8月の値からの変化量（％ポイント））

協会におけるマイナ保険証の利用状況（年代別）

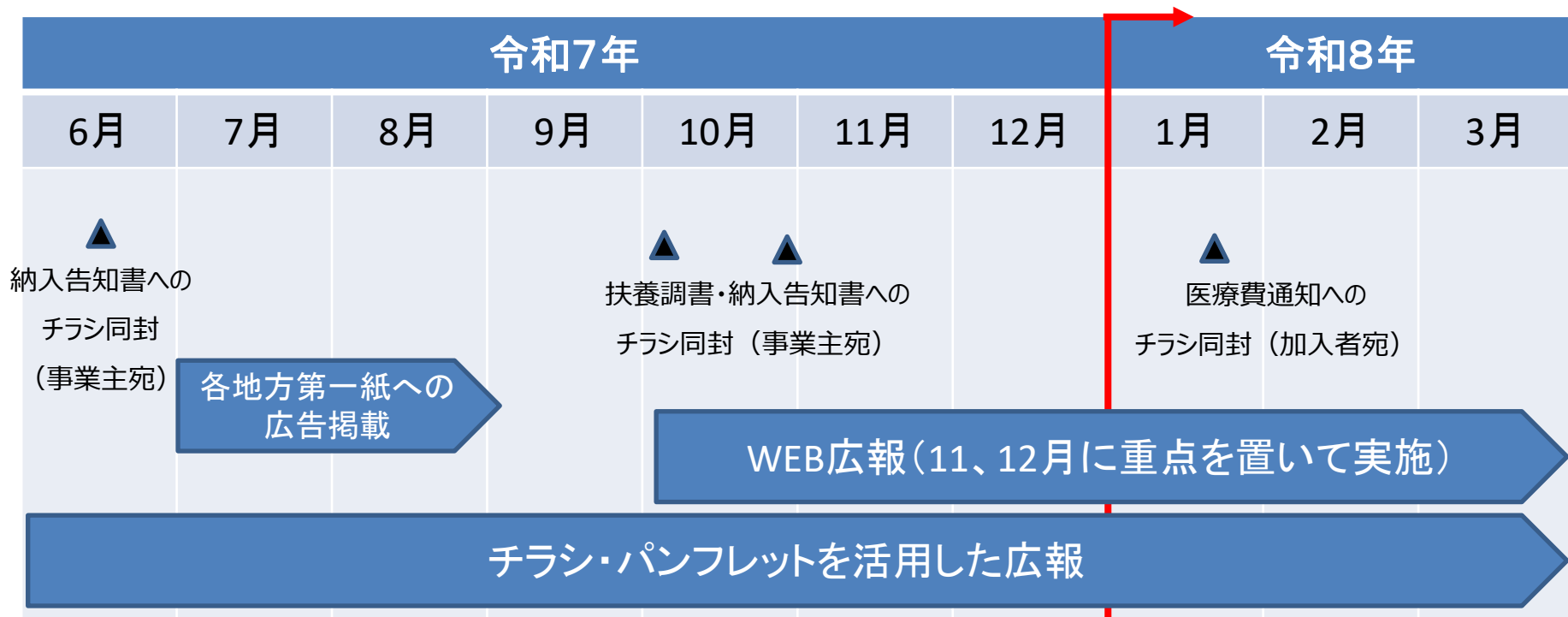
（加入者の年代別マイナ保険証利用率（令和 7 年 9 月） ）



経過措置終了後の広報の実施について

令和7年12月2日の経過措置期間終了後も、マイナ保険証利用促進等のための周知広報を次のとおり継続して実施。

- マイナ保険証のメリット、登録方法についての周知
- マイナ保険証の使用方法及び安全性についての周知
- マイナンバーカードの電子証明書の有効期限切れへの注意喚起
- スマホ保険証についての案内



令和7年10月に、マイナ保険証利用促進のため、扶養調書・納入告知書へ下記のチラシを同封した。また、パンフレットを作成し、各支部において窓口や健康保険委員への配布、事業所訪問時に合わせて紹介等を行っている。

▼チラシ（A4両面）

2025年12月8日以降の登録方法

登録方法	マイナンバーカード				マイナンバー通知カード			
	1	2	3	4	5	6	7	8
健康保険証 					健康保険証の住所と世帯番号が一致した 12月8日			
マイナンバー通知 					12月8日以降 マイナンバー通知カード + マイナンバーカード			
国民健康保険のマイナンバー通知 	マイナンバー通知カード + マイナンバーカード				マイナンバー通知カード + マイナンバーカード			
国民健康保険のマイナンバー通知 	国民健康保険のマイナンバー通知 + マイナンバーカード				国民健康保険のマイナンバー通知 + マイナンバーカード			
国民健康保険 	国民健康保険のマイナンバー通知 + マイナンバーカード				国民健康保険のマイナンバー通知 + マイナンバーカード			

※マイナンバー通知カードの住所と世帯番号が一致しない場合は、マイナンバー通知カードとマイナンバーカードの両方を提出する必要があります。

新しい登録方法でこれらの手順もご覧ください



**健康保険のマイナンバー通知された世帯の
健康保険証・国民健康保険のマイナンバー通知・国民健康保険のマイナンバー通知について**

健康保険証

国民健康保険のマイナンバー通知された世帯の、健康保険証に「健康保険証のマイナンバー通知」の記載がされている場合があります。
 この記載がされている場合は、マイナンバー通知カードとマイナンバーカードの両方を提出する必要があります。
 マイナンバー通知カードの住所と世帯番号が一致しない場合は、マイナンバー通知カードとマイナンバーカードの両方を提出する必要があります。

国民健康保険のマイナンバー通知

国民健康保険のマイナンバー通知は、国民健康保険のマイナンバー通知カードとマイナンバーカードの両方を提出する必要があります。
 国民健康保険のマイナンバー通知は、国民健康保険のマイナンバー通知カードとマイナンバーカードの両方を提出する必要があります。

国民健康保険

国民健康保険のマイナンバー通知は、国民健康保険のマイナンバー通知カードとマイナンバーカードの両方を提出する必要があります。
 国民健康保険のマイナンバー通知は、国民健康保険のマイナンバー通知カードとマイナンバーカードの両方を提出する必要があります。

(参考) ホームページを活用した広報

令和7年9月より、マイナ保険証利用促進のため、特設サイトを公開した。マイナ保険証についての説明、メリット、安全性、登録方法等を掲載している。また、マイナ保険証に係るQ&Aを用意し、加入者が円滑にマイナ保険証に切り替えていただけるよう広報を行っている。

協会けんぽ 加入者のみなさまへ

いよいよ、医療を受けるならマイナ保険証。
健康保険証は、マイナ保険証へ。

2025年12月2日以降、従来の健康保険証はお使いいただけなくなります。

2025*12*1a以前
どちらでも使える期間

2025
12/2

2025*12*2a以降
マイナ保険証に一本化!

マイナ保険証の疑問にお答えします

マイナ保険証とは？

健康保険証として登録したマイナンバーカード。今までよりも便利な保険証としてご利用いただけます。

スマホでもマイナ保険証が使えるようになります。

マイナ保険証の4つのメリット

マイナ保険証の4つのメリット

- 1. 通病のお薬の保険や検診結果をふまえた医療を受けられる
- 2. 手続きなしで、最新の窓口負担が手厚に
- 3. 確定申告の医療費控除申請がオンラインになる
- 4. 救急時、適切な応急処置や搬送の決定などに活用

マイナ保険証の登録方法

マイナンバーカードを医療機関に持っていけば、病院や薬局のカードリーダーで登録ができます。

その他の登録方法
病院以外でも、マイナ保険証の事前登録が可能です。

マイナポータルから登録する
セブン銀行ATMで登録する

マイナンバーカードをまだ所持していない方は、お申し込みが可能です。

マイナポータルから登録する

電子証明書の有効期限切れにご注意ください

マイナンバーカードの電子証明書が有効期限切れになると、マイナ保険証が利用できなくなります。

▲マイナ保険証利用促進に向けた特設サイトから一部抜粋
URL: <https://www.kyoukaikenpo.or.jp/LP/mynahokensho/>